

小学校第5学年 外国語活動学習指導案

日 時 令和元年10月29日(火) 2校時
 指導者 教育センター所員 野本 純一

1 単元名 I want to go to Italy. おすすめの国を紹介しよう! (We Can! 1 U.6)

2 単元について

(1) 単元観

この単元では、以下の2点をねらいとしている。

- ①諸外国における食事やスポーツ、世界遺産等の情報を交えながら、世界には様々な国があることに気付かせるとともに、行きたい国について尋ねたり答えたりする活動に慣れ親しむ。
- ②行きたい国をその理由とともに友達に紹介する活動を通してコミュニケーションを図る楽しさを体験する。

昨今は、国際情勢の緊迫化や気候変動、環境問題など、今までに増して持続可能な社会へ向けた全人類の努力が叫ばれている。世界にはたくさんの国があり、それぞれの国の文化や習慣を知ること、他国を尊重することや、共に協力して生きていくことの大切さを考えるきっかけになると考える。

(2) 児童観

児童を対象とした外国語活動に関するアンケートの結果は以下の通りである。

【実態調査結果】対象児童：25人 9月24日実施

- | | | | | |
|--|---|-------------|----------------|-----------|
| ① 外国語活動の授業は楽しいですか。 | とても楽しい 60% | 楽しい 40% | あまり楽しくない 0% | 楽しくない 0% |
| ② 先生や友達の英語を聞いて、だいたいの内容がわかりますか。 | わかる 64% | 少しわかる 28% | あまりわからない 8% | わからない 0% |
| ③ 簡単な英語を使って、言いたいことを伝えていきますか。 | 伝えている 64% | 少し伝えている 28% | あまり伝えていない 8% | 伝えていない 0% |
| ④ 自分のよさや頑張りに気付き、自信がついてきましたか。 | ついてきた 52% | 少しついてきた 32% | あまりついてきてない 12% | ついてない 4% |
| ⑤ 外国語活動を通して、友達や先生のことをわかり、もっと仲良くなろうとしていますか。 | している 72% | 少ししている 16% | あまりしていない 8% | していない 4% |
| ⑥ あなたが行ってみたい国はどこですか。 | ○アメリカ・韓国…5人 ○フランス…3人 ○インド・ブラジル…2人
○スペイン・スイス・エジプト・中国・アフリカ…1人 ○なし…1人 ○無回答…2人 | | | |

アンケート①の結果から、全ての児童が外国語の授業を「とても楽しい」「楽しい」と感じていることが分かった。②や③の結果からは、聞いたり話したりすることに関して、90%以上の児童が自信をもっていることが分かり、それが④の結果に繋がっているものと考えられる。一方で、④や⑤の結果から、自信や意欲がもてない児童が少数いることが分かる。

また、⑥の結果からは、児童がどの国に興味をもっているかの傾向が掴めた。スポーツや音楽、自然や食べ物などに関心をもっており、テレビ番組やインターネットなどの影響もあって、児童は海外の情報を得やすい環境にあると言える。

(3) 指導観

単元のファイナルタスクとして、児童が旅行代理店のツアーデスクとなり、友達に自分のおすすめの国を紹介する活動を設定する。早い段階で児童に実際のやり取りを見せ、場面設定を伝えることで、学習に必然性をもたせ、意欲が持続できるようにしたい。おすすめを2か国にすることで、1つの国に固執することなく、新たな国との出会いも期待できる。

また、場面設定のある短い会話の中から、知っている言葉や状況を手掛かりに内容を推察させたり、身に付けさせたい表現を繰り返し聞かせたりする活動を意識して授業の中に取り込み、無理なく英語表現に慣れ親しめるようにしていきたい。本単元では、授業者や複数の教員が行ってみたい国の情報を基に作成した「Who am I?クイズ」を行う。クイズで紹介した表現をキーセンテンスゲームで練習し、慣れ親しむことができるようにする。その中で、相手に紹介するためには、「I want to eat～」よりも「You can eat～」の方が適切であることに気付かせたい。そして、自信をもってツアーデスクゲームができるよう支援したい。

さらに、今学級の児童のほとんどがどこかの外国に関心を持ち、その国に関する情報をもっていることから、それらをうまく授業の中で引き出しながら児童の関心を一層高めたい。画像や映像だけでなく、国旗や世界地図、具体物等も使って、世界の国々への興味や関心を深めることで、児童は、異文化の面白さを感じるとともに、日本との共通点についても気付くと考えられる。

書くことに関しては、国名に興味をもたせ、国旗の視覚情報とともに音声で十分慣れ親しんだものを書き写す活動を行う。また、おすすめを国を紹介するためのポスターやチケットを作成する中で、国名を書く経験を多く積ませたい。

3 単元目標

- 自分の思いがはっきり伝わるよう行きたい国やおすすめを国について話したり、友達の話積極的に聞いたりしようとする。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 行きたい国について尋ねたり答えたりする表現や国名に慣れ親しむ。 【外国語への慣れ親しみ】
- 世界には様々な国があり、様々な特色があることに気付く。 【言語や文化に関する気付き】

4 単元の評価

- 自分の思いがはっきり伝わるよう行きたい国やおすすめを国について話したり、友達の話積極的に聞いたりしようとしている。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 行きたい国について尋ねたり答えたりする表現や国名に慣れ親しんでいる。 【外国語への慣れ親しみ】
- 世界には様々な国があり、様々な特色があることに気付いている。 【言語や文化に関する気付き】

5 単元の指導計画および評価計画 全4時間（本時4／4時間）

時	活動名 ○：目標	主な児童の活動	評価規準（評価方法）
1	世界の国々の名前や特色について知ろう！ ○世界の国々の英語での言い方や特色について知る。	① 「It's a small world」を歌う。 ② スモールトーク ・教師が行きたい国についての話を聞いて、外国へのイメージを膨らませる。 ③ 国旗当てクイズ ④ マッチングゲーム ・国旗とその国の特徴を表すものの写真を組み合わせる。 ⑤ 【Let's Watch and Think1】(P. 42-43)	【気】世界にはいろいろな国があり、それぞれに特色があることに気付いている。(振り返りカード) 【慣】国名の言い方や、見たり食べたりしたいことを表す表現に慣れ親しんでいる。

		<ul style="list-style-type: none"> ・外国の特徴に関する映像を見て、その国について知っていることを伝え合う。 ⑥ キーワードゲーム	(観察、振り返りカード)
2	友達に行きたい国を伝えたりたずねたりしよう! ○行きたい国の尋ね方や答え方の英語での表現に慣れ親しむ。	① 「It's a small world」を歌う。 ② Who am I? クイズ I want to go to <input type="checkbox"/> . I want to see <input type="checkbox"/> . I want to eat <input type="checkbox"/> . ③ キーセンテンスゲーム ④ ビンゴ (3×3の9か国) ⑤ インタビューゲーム	【慣】 行きたい国を進んで尋ねたり答えたりしている。(観察、振り返りカード) 【コ】 インタビューゲームを通して、友達と進んで関わろうとしている。(観察、発言、振り返りカード)
3	友達におすすめの国を紹介するポスターを作ろう! ○おすすめの国を紹介するポスターを作る。	① 「It's a small world」を歌う。 ② スモールトーク ③ Who am I? クイズ I want to go to <input type="checkbox"/> . You can see <input type="checkbox"/> . It's <input type="checkbox"/> . You can eat <input type="checkbox"/> . It's <input type="checkbox"/> . ④ 【Let's Watch and Think3】 P. 45 ・動画から、おすすめの国を紹介するための表現や、様子を表す表現を知る。 ⑤ おすすめの国を紹介するポスターを作る。(一人2か国)	【慣】 行きたい国を進んで尋ねたり理由を聞いたりしている。(観察、振り返りカード) 【コ】 おすすめの国を紹介するポスターを作りながら、友達と進んで関わろうとしている。(観察、振り返りカード)
4 本時	ツアーデスクになって、お客さんにおすすめの国を紹介しよう! ○自分の思いがはっきり伝わるようにおすすめの国を紹介したり、積極的に友達の話の話を聞いたりする。	① スモールトーク ② 「It's a small world」を歌う。 ③ Who am I?クイズ I want to go to <input type="checkbox"/> . Let's go to <input type="checkbox"/> ! / is nice! Me, too! You can see <input type="checkbox"/> . It's <input type="checkbox"/> . You can eat <input type="checkbox"/> . It's <input type="checkbox"/> . ④ ツアーデスクゲーム	【コ】 自分の思いがはっきり伝わるようにおすすめの国を紹介したり、積極的に友達の話の話を聞いたりしている。(観察、振り返りカード)

6 本時の目標

- ・自分の思いがはっきり伝わるようにおすすめの国を紹介したり、積極的に友達の話の話を聞いたりしようとする。 **【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】**

7 本時の展開

過程	学習活動	指導上の留意点 ◆…評価(方法) 主な英語表現
導 入 展 開	1 挨拶をする。 2 スモールトークをする。	○明るく元気な声で、活動への期待を高める。 ○児童とやり取りしながら、慣れ親しんだ表現に触れるようにする。前時よりも、表現を加える。
	3 「It's a small world」を歌う。	○大きな声でにこやかに歌うよう声を掛け、ウォーミングアップを図る。
	4 本時のめあてを知る。	○単元のファイナルタスクであることを確認し、活動への意欲を高める。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ツアーデスクになって、お客さんにおすすめの国をしょうかいしよう！ </div>	
	5 Who am I? クイズをする。	○前時よりも表現を加える。 Where do you want to go? Hint1: I want to go to <input type="checkbox"/>. Let's go to <input type="checkbox"/>! / <input type="checkbox"/> is nice! Hint2: You can see <input type="checkbox"/>. It's <input type="checkbox"/>. Hint3: You can eat <input type="checkbox"/>. It's <input type="checkbox"/>. Who am I?
	6 キーセンテンスゲームをする。	○「Who am I? クイズ」で使用した文を基に、ツアーデスクゲームに必要な英語表現に慣れ親しめるようにする。
	7 ツアーデスクゲームをする。 【ツアーデスクゲームの進め方】 ① ツアーデスクと客の2グループに分かれる。 ② 客は自分が行ってみたいツアーデスクに行く。 ③ おすすめの2か国のうち、どちらかの国を選び、説明を聞く。ツ	○机の配置を変えて、ツアーデスクらしい雰囲気を出し、児童の意欲を喚起する。 ○やり取りの仕方や必要な表現を練習する。 ○相づちや同意、驚きを表す表現等を自由に入れると、円滑な会話になることを確認する。 ○時間内に、できるだけ多くの国のツアーデスクを回るよう促す。 ○交代する際に、よかった点や改善すべき点を伝える。

	<p>アーデスクはおすす めの場所や食べ物な どを紹介する。</p> <p>④ 紹介してもらったら、 チケットをもらう。時 間内にできるだけ多 くのツアーデスクを 回る。</p> <p>⑤ ワークシートに、紹介 してもらったことで 行ってみたいになった 国名を書く。</p>	<p>【客】Hello.</p> <p>【ツ】Hello. Welcome! Where do you want to go?</p> <p>【客】I want to go to <input type="checkbox"/>.</p> <p>【ツ】<input type="checkbox"/> is nice!(カードを裏返す)</p> <p>You can see <input type="checkbox"/>. It's <input type="checkbox"/>.</p> <p>You can eat <input type="checkbox"/>. It's <input type="checkbox"/>.</p> <p>Let's go to <input type="checkbox"/>!</p> <p>【客】It's good. I want to go to <input type="checkbox"/>.</p> <p>【ツ】Thank you very much. Here you are. (チケットを渡す)</p> <p>【客】Thank you. See you!</p> <p>【ツ】See you! Have a nice travel!</p> <hr/> <p>○英語表現が分からずに困った時には、遠慮せずに教師に支援を 求めることができることを事前に伝えておく。ヒントを与えたり、 友達と一緒に言わせたりして、安心感を与えられるように する。相手に関わる態度や、自分の思いを何とか伝えようとする 態度を認め、自信をもたせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◆自分の思いがはっきり伝わるようにおすすめの国を紹介したり、 積極的に友達の話の聞いたりしようとしている。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 (行動観察、発言、振り返りカードの点検)</p> </div>
<p>終 末</p>	<p>8 授業の振り返りをす る。</p> <p>9 挨拶をする。</p>	<p>○伝えるときに工夫したことや、友達への新たな気付きなど、め あてに即した振り返りができている児童の言葉を取り上げ、全 体に紹介する。</p> <p>○本時の児童の頑張りを褒める。</p>